



はじめに

ここでは、『Catalyst 4500 シリーズ モジュール インストレーション ガイド』の対象読者、構成、および字体の表記法について説明します。また、関連資料の入手方法およびテクニカル サポートの利用方法についても説明します。

対象読者

この装置の設置、交換、または保守は必ず、(IEC60950 および AS/NZS3260 で定められている) 訓練を受けた相応の資格のある保守担当者が行ってください。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章	タイトル	説明
第 1 章	モジュールの概要と仕様	Catalyst 4500 シリーズ スーパーバイザ エンジンおよびスイッチング モジュールについて説明します。
第 2 章	設置の準備	イーサネット管理ポート、コンソールポート、Gigabit Interface Converters (GBIC; ギガビット インターフェイス コンバータ) の SFP およびモジュール X2 モジュールを Catalyst 4500 シリーズ スーパーバイザ エンジンとスイッチング モジュールに接続する方法について説明します。
第 3 章	モジュールの取り付け	Catalyst 4500 シリーズ スーパーバイザ エンジンおよびスイッチング モジュールの取り付け方法について説明します。構成情報の要点とトラブルシューティングのヒントが紹介されています。
付録 A	ポートのピン割り当て、環境仕様、および電力消費情報	Catalyst 4500 シリーズ スーパーバイザ エンジンおよびスイッチング モジュールのケーブル ピン割り当ておよび各モジュールの消費電力および熱生成量を含む技術仕様をリスト表示します。
付録 B	DMD	Differential Mode Delay (DMD; ディファレンシャル モード遅延) の性質と原因、および対策を説明します。

関連資料

4 つのプラットフォーム (Catalyst 4500、Catalyst 4900、Catalyst ME 4900、および Catalyst 4900M) は、リリース ノートは別々ですが、ソフトウェア コンフィギュレーションガイド、コマンドリファレンスガイド、およびシステムメッセージガイドは共通しています。追加情報については、次のホームページを参照してください。

- Catalyst 4500 Series Switch Documentation Home
<http://www.cisco.com/go/cat4500/docs>

- Catalyst 4900 Series Switch Documentation Home
<http://www.cisco.com/go/cat4900/docs>
- Cisco ME 4900 Series Ethernet Switches Documentation Home
http://www.cisco.com/en/US/products/ps7009/tsd_products_support_series_home.html

ハードウェア マニュアル

仕様や安全性に関する情報を含むインストール ガイドや資料については、次の URL にアクセスしてください。

- 『*Catalyst 4500 Series Switches Installation Guide*』
<http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/installation/guide/78-14409-08/4500inst.html>
- 『*Catalyst 4500 E-series Switches Installation Guide*』
<http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/catalyst4500e/installation/guide/Eseries.html>
- 各種スイッチング モジュールおよびスーパーバイザの詳細については、『*Catalyst 4500 Series Module Installation Guide*』を参照してください。次の URL から入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/module/guide/mod_inst.html
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 4500 Series Switches*』
http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/hardware/regulatory/compliance/78_13233.html
- 特定のスーパーバイザ エンジンまたはアクセサリ ハードウェアのインストール ノートについては、次の URL にアクセスしてください。
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps4324/prod_installation_guides_list.html
- Catalyst 4900 および 4900M ハードウェアのインストールについては、次の URL にアクセスしてください。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6021/prod_installation_guides_list.html

- Cisco ME 4900 シリーズのイーサネットスイッチについては、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7009/prod_installation_guides_list.html

ソフトウェアのマニュアル

ソフトウェアのリリースノート、コンフィギュレーションガイド、コマンドリファレンス、およびシステムメッセージガイドについては、次の URL にアクセスしてください。

- Catalyst 4500 のリリースノートは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps4324/prod_release_notes_list.html
- Catalyst 4900 のリリースノートは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6021/prod_release_notes_list.html
- Cisco ME 4900 シリーズのイーサネットスイッチのリリースノートは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst4500/release/note/OL_11511.html

Catalyst 4500 Classic、Catalyst 4500 E シリーズ、Catalyst 4900、および Cisco ME 4900 シリーズのイーサネットスイッチのソフトウェアマニュアルについては、次の URL にアクセスしてください。

- 『*Catalyst 4500 Series Software Configuration Guide*』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps4324/products_installation_and_configuration_guides_list.html
- 『*Catalyst 4500 Series Software Command Reference*』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps4324/prod_command_reference_list.html
- 『*Catalyst 4500 Series Software System Message Guide*』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps4324/products_system_message_guides_list.html

Cisco IOS マニュアル

プラットフォームに依存しない Cisco IOS のマニュアルは、Catalyst 4500 および 4900 スイッチにも役立ちます。これらのマニュアルについては、次の URL にアクセスしてください。

- Cisco IOS コンフィギュレーション ガイド、リリース 12.x
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6350/products_installation_and_configuration_guides_list.html
- Cisco IOS コマンド リファレンス、リリース 12.x
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6350/prod_command_reference_list.html
 コマンド検索ツールも使用できます。
<http://tools.cisco.com/Support/CLILookup/cltSearchAction.do>
- Cisco IOS システム メッセージ、バージョン 12.x
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6350/products_system_message_guides_list.html
 エラー メッセージ デコーダ ツールも使用できます。
<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi>
- MIB については、次の URL を参照してください。
<http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml>

表記法

このマニュアルでは、次の字体の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは 太字 で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定するコマンド引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中のコマンド要素は、省略可能です。

表記法	説明
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングと見なされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
Ctrl-^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように、出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



Warning

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

This warning symbol means danger. You are in a situation that could cause bodily injury. Before you work on any equipment, be aware of the hazards involved with electrical circuitry and be familiar with standard practices for preventing accidents. Use the statement number provided at the end of each warning to locate its translation in the translated safety warnings that accompanied this device. Statement 1071

SAVE THESE INSTRUCTIONS

警告 安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。警告の各国語版は、各注意事項の番号を基に、装置に付属の「Translated Safety Warnings」を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

